

大田区サイン基本計画
平成24年度 実績報告

平成25年8月
大 田 区

■ はじめに

大田区は、平成 21 年 9 月に「大田区サイン基本計画」（以下、「計画」という）を策定し、区民や来訪者が利用しやすく魅力的なまちづくりに寄与するサイン整備を進めております。

本報告書は、計画に掲げる「計画事業を着実に推進するための方策」に基づき、平成 24 年度の実績を取りまとめたものです。

今後も、よりわかりやすいサイン整備に向け、各種施策を展開してまいります。

平成 25 年 8 月
大 田 区

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備（つづく）	
主な取組内容	大田区が設置または管理する区立施設において、平成 20 年度に策定した「大田区公共施設整備計画」との連携や、組織改正に伴う庁舎の名称変更などに対応したサイン整備を行います。	
	所管部局	関係各部
		平成 24 年度の実績
庁舎内フロアサインの更新	本庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来庁者が利用しやすい案内や表示として、屋外アプローチにピクトグラム（絵文字）や外国語を併記したサインを設置しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・多くの来庁者が通る北側公開空地入口に、施設名の看板（「大田区役所」）を外国語併記で設置。 ・地下駐車場出入口及び場内の誘導案内サインを更新し、車往来時の安全性を向上。表示を大きくわかり易くし、一部にはピクトグラムや外国語を併記。 ・駐輪場入口及び出口の案内サインをピクトグラムと外国語併記に変更。出口からの乗り入れを防ぐとともに、入口の場所がすぐにわかるよう改善。 ○ 平成25年4月からの組織改正に伴い一部サインの変更を行いました。サイン変更にあたっては、次の点を踏まえて変更を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や車椅子利用者にとって見やすい床面サインを設置。 ・サインの連続性を重視した窓口番号による誘導。 ・直感的な気づき効果を高めるため、トイレや階段等にピクトグラムを表示。 ・外国人の方にもわかりやすくするため、各課案内板に外国語を併記。



本庁舎北側公開空地入口の施設名の看板（写真左）、床面の窓口番号による誘導案内（写真右）



本庁舎地下駐車場内の誘導案内板（写真左）、本庁舎駐輪場出口の案内板（写真右）

I 毎日の暮らしを支えるサイン

1 公共施設のサイン

計画事業名	区立施設のサイン整備（つづき）	
主な取組内容	大田区が設置または管理する区立施設において、平成 20 年度に策定した「大田区公共施設整備計画」との連携や、組織改正に伴う庁舎の名称変更などに対応したサイン整備を行います。	
	所管部局	関係各部
		平成 24 年度の実績
庁舎内フロアサインの更新	その他の施設	<p>○森が崎保育園改築工事が完了し、以下のサインを整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路境界から主出入口まで及び主出入口から受付カウンターまで誘導ブロックを設置。 <p>○障がい者総合サポートセンター新築工事の設計が完了し、以下の部分にサインを計画しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路境界及び身障者用駐車場から主出入口まで及び主出入口から受付カウンターまで誘導ブロックを計画。 ・1 階出入口から各室出入口、エレベーター、トイレ入口まで、各階エレベーターから各室、トイレまで誘導ブロックを計画。 ・総合案内、各階案内、窓口サイン及び室名サインは外国語の併記を計画。 <p>○鶴の木特別出張所の新庁舎移転に伴い以下のサインをわかりやすく整備しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレや会議室等をピトグラムで示し、直感的な気づき効果を向上。 ・外国人の方にもわかりやすくするため、総合・各階案内板に外国語による表記を追加。 ・視覚障がい者等に配慮し、出入口から窓口カウンター、トイレ、エレベーター等への誘導として点字ブロックを設置。

I 毎日の暮らしを支えるサイン

2 目的地へ誘導するサイン

計画事業名	公共施設への誘導サインの整備	
主な取組内容	公共施設の移転・開設などによる情報の更新などを行い、区民の日常的な活動を支えるサイン整備を行います。整備にあたっては、今後策定する予定の蒲田・大森のグランドデザイン*との連携を図ります。	
	所管部局	経営管理部、区民部、まちづくり推進部、都市基盤整備部
平成 24 年度の実績		
庁舎名変更に伴う施設案内サインの整備	<ul style="list-style-type: none"> ○公園制札板等のシールによる張替えを行いました(管理者など)。 ○施設案内標識 3 か所において標識板計 6 枚交換しました。 ※庁舎名変更ではなく、老朽化による更新。 ○地点名標識(信号機共架)2 か所において標識板計 4 枚交換しました。 ※庁舎名変更ではなく、形状変更による更新。 	
街路案内板・街区案内図	○住居表示に関する法律に基づき、街路案内板の撤去(7基)、補修(1基)を行いました(平成 25 年 4 月 1 日現在 42 基設置)。	
蒲田・大森グランドデザインとの連携・調整	○平成 24 年度は実績なし。	

*大田区サイン基本計画策定時(平成 21 年 9 月)原文のまま。「蒲田駅周辺地区グランドデザイン」は平成 22 年 3 月に、「大森駅周辺地区グランドデザイン」は平成 23 年 3 月に策定済み。

計画事業名	高齢者相談窓口の案内サインの整備	
主な取組内容	高齢者の安心を支えるためには欠かせない「さわやかサポート(地域包括支援センター)」などを分かりやすく案内するためのサイン整備を行います。	
	所管部局	福祉部
平成 24 年度の実績		
サインの整備	○さわやかサポート六郷中の(仮称)仲六郷二丁目複合施設への移設に向け、サイン表記等の具体的な検討を行いました。	

I 毎日の暮らしを支えるサイン

3 区民の安全・安心を高めるサイン

計画事業名	避難誘導標識の整備	
主な取組内容	災害発生時の安全な誘導をサポートする避難誘導標識の視認性を高める対策を進めます。また、避難誘導を高めるサインの整備を検討します。	
	所管部局	地域振興部
		平成 24 年度の実績
新たなサインの整備	整備	○平成 24 年度は実績なし ※平成 22 年度で、避難場所標識・避難道路標識の補修工事を完了しています。

II 大田区の魅力を高めるサイン

1 回遊性を高めるサイン

計画事業名	観光案内サインの整備	
主な取組内容	平成 20 年度に策定した「大田区観光振興プラン」にもとづき、観光情報や案内サイン・誘導サインの充実を図り、観光客をはじめとする大田区を訪れる人が快適に区内を回遊できる環境をつくれます。	
	所管部局	産業経済部
平成 24 年度の実績		
サインの整備	○平成 24 年度は実績なし	

2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	呑川緑道散策路のサイン整備	
主な取組内容	沿川の歴史と環境を活かした観光スポットとしての観点から、散策路にサインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 24 年度の実績		
サインの整備	○平成 24 年度は実績なし	

計画事業名	桜のプロムナードのサイン整備	
主な取組内容	水と緑のネットワークの充実の一環として実施する洗足流れ・馬込桜並木・内川に至る道路の散策路整備に合わせて、サインを設置します。	
	所管部局	都市基盤整備部
平成 24 年度の実績		
サインの整備	○平成 24 年度は実績なし	

II 大田区の魅力を高めるサイン

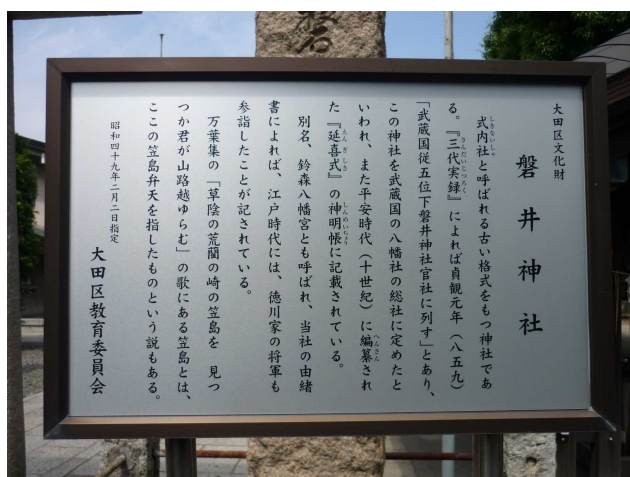
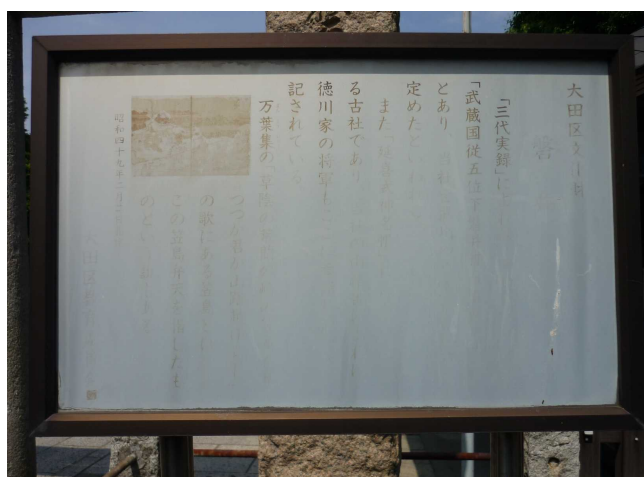
2 潤い・やすらぎ空間のサイン

計画事業名	自然観察路案内板のリニューアル	
主な取組内容	区民の身近な自然への関心を高めることを目的に、大田区が設定した自然観察路の案内標識のリニューアルを行います。	
	所管部局	環境清掃部
平成 24 年度の実績		
案内板の現状調査及び整備方針の策定	<p>○全 5 か所の自然観察路のうち、既に生物調査実施済みの「川と干潟のみち（平成 21 年度調査）」、「雑木林のみち（平成 22 年度調査）」、「池のみち（平成 23 年度調査）」の調査報告書を大田区ホームページに公開しました。</p> <p>○調査結果の案内板への活用方法について、検討を行いました。</p>	
案内板のリニューアル	<p>○平成 24 年度は実績なし</p> <p>※区内 5 か所の自然観察路の生物・植物調査実施後に、案内板のリニューアルを行います。</p>	

II 大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	大田区指定文化財標識のリニューアル	
主な取組内容	地域文化の振興をめざした取り組みの一環として、大田区指定文化財標識のリニューアルを推進します。	
	所管部局	教育総務部
平成 24 年度の実績		
サインの現状調査及び整備方針の策定	○文化財標識板の現状調査を実施し、必要に応じて補修等を実施しました。	
標識のリニューアル	○文化財標識板の板面部分の交換(3 か所)、板面部分の張替え(1 か所)を実施しました。	



文化財標識板の補修
補修前（写真左）、補修後（写真右）

II 大田区の魅力を高めるサイン

3 歴史・文化を支えるサイン

計画事業名	地域資源の活用をめざしたサインのリニューアル	
主な取組内容	馬込文士村や六郷用水、坂道名板など、歴史や文化、まちなみ、景観など、大田区の特徴を醸成する地域資源の活用をめざし、地域に点在するサインのリニューアルを推進します。	
	所管部局	都市基盤整備部、教育総務部
	平成 24 年度の実績	
サインの現状調査及び整備方針の策定	○国・東京都・区指定文化財について、基礎資料を基に関係部局で情報共有を図るとともに、日常点検を実施して損傷を発見し、補修を行いました。	
サインのリニューアル	○平成 24 年度は実績なし	

大田区サイン基本計画
平成24年度 実績報告

平成25年8月

発行 大田区計画財政部

〒144-8621 東京都大田区蒲田5-13-14

電話 03-5744-1124

FAX 03-5744-1502